

FNDの管理対象デバイスのパスワード難読化の設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[ユーザー・インタフェースのプリファレンスの設定](#)

[パスワード難読化](#)

[ユーザーアクセス](#)

はじめに

このドキュメントでは、Field Network Director(FND)によって管理されるデバイスのパスワード難読化を設定するために必要な手順について説明します。

前提条件

この機能は、バージョン4.9.1 (またはそれ以降) からのみ適用できます。

ユーザー・インタフェースのプリファレンスの設定

デバイスがFNDにオンボーディングされると、デバイスのクレデンシャルがGUIアクセス権を持つすべてのユーザに表示されます。ネットワーク管理者は、この可視性を制限したいと考えています。

管理者は、環境設定を定義して、ユーザインターフェイスをカスタマイズできます。環境設定オプションは、UIの右上隅にあります。

パスワード難読化

Show Device Passwordオプションは、rootユーザと、Manage Device Credentials権限を持つユーザだけが使用できます。他のユーザの場合、このオプションは使用できません。

デフォルトでは、このオプションは選択されていません。Show Device Passwordチェックボックスにチェックマークを入れて、Applyをクリックし、Device DetailsページのConfig Propertiesタブでデバイスのクレデンシャルを表示します。

ユーザーアクセス

rootユーザは、プリファレンスを変更できます。

Manage Device Credentials権限を持つユーザは、show device passwordオプションを含むようにプリファレンスを変更できます。

デフォルトでは、このフィールドのプリファレンス(show device password)は無効になっています。

オプションshow device passwordがrootユーザまたはManage Device Credentials権限を持つユーザによって選択されている場合。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。